

(様式第4号)

上田市上野が丘公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	第1回上田市上野が丘公民館運営審議会
2 日時	令和2年11月9日 午後2時30分から午後3時45分まで
3 会場	中央公民館 2階 第2練習室
4 出席者	井出操会長、春原一博委員、櫻井記子委員、田畑卓朗委員、洞口秀子委員
5 市側出席者	馬場陽子上野が丘公民館長、小林正樹館長補佐兼次長
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和2年11月12日

協議事項等

1 開 会
2 あいさつ (井出会長) (馬場館長)
3 協議事項
(1) 令和2年度事業(中間)報告について
(2) 令和2年度事業(後期)計画について
・資料に沿い、小林次長から概要を説明
・以降、協議
(委 員) 新型コロナウイルス感染症関連で公民館利用について、10/26 から利用人数の上限なしとのことだが、何人でもいいのか。
(事務局) 利用の上限人数は明記していないが、活動内容によってあまりに多い人数と考えられるときは、利用者に話をして理解していただくことになる。また、今後の上田圏域の感染状況によっては、再度利用の上限人数を設けることになるため、申請時にその旨お伝えしている。
(委 員) 公民館事業が中止などで余った予算を公民館の感染予防対策費用にまわせないのか。冬場の感染対策として加湿器などの予算要求をしていくべきではないか。
(事務局) 感染予防対策関連は新型コロナウイルス感染症対策室で実施している。市の財政も現況厳しく予算計上は難しい状況。公民館での感染予防対策については、公民館ガイドラインに沿って、3密回避、換気等に対応している状況である。
(委 員) 非接触型体温計は利用しているのか。
(事務局) 主催事業について検温の上、実施している。
(委 員) コロナ禍で、オンライン会議の実施が増えている。講座を学ぶことなどでは活用できて、それも大事だが、地域づくりはリモートではできない。皆が集まって学ぶ機会を止めてしまうことは、つながりが途切れてもったいない。少人数でも集まって続けていくことが大事である。今は、公民館で活動している方たちがそれぞれ地域で活動することが大事である。コロナ禍でできることを考えていく必要がある。
(事務局) 委員のおっしゃるとおりである。コロナ禍でオンライン会議も必要であるが、集うことは大事なことである。上野が丘公民館のWi-Fi環境が現況では万全ではないため、オンライン会議は必要に応じて工夫して実施していきたい。
(3) 利用者団体連絡協議会の事業について
・資料に沿い、小林次長から概要を説明
(4) 修繕の実績と今後の予定
・資料に沿い、小林次長から概要を説明

(5) その他

- ・成人式について小林次長から概要説明

4 その他

- (1) 座談会「コロナ黙示録～COVID-19は子どもに何をもたらすのか?～」開催案内
- (2) 社会教育委員と公民館運営審議会委員の合同会議について